

1. 会合名	第 41 回理事会議事録
2. 日 時	平成 30 年 11 月 28 日（水） 午後 1 時 00 分～2 時 05 分
3. 議 案	第 1 号議案 平成 30 年度上半期における紛争解決業務等実施状況の検証について 第 2 号議案 平成 30 年度予算の補正について 第 3 号議案 臨時総会の開催について 第 4 号議案 あっせん苦情相談システムの更改について 第 5 号議案 平成 30 年度上半期における紛争解決業務等の状況について 第 6 号議案 あっせん手続利用者に対するアンケート調査結果について 第 7 号議案 正会員の入会について 第 8 号議案 あっせん委員候補者推薦委員会委員長の指名について 第 9 号議案 平成 30 事務年度 監事監査の方針・計画等について 第 10 号議案 その他
4. 主な内容	<p>1. 平成 30 年度上半期における紛争解決業務等実施状況の検証について</p> <p>平成 30 年度上半期における紛争解決業務等実施状況の検証について、事務局から説明があり、これを全員に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認された。</p> <p>2. 平成 30 年度予算の補正について</p> <p>平成 30 年度予算の補正について、青木専務理事から説明があり、これを全員に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認された。</p> <p>3. 臨時総会の開催について</p> <p>臨時総会の開催について青木専務理事から説明があり、これを全員に諮ったところ、原案どおり承認された。</p> <p>4. あっせん苦情相談システムの更改について</p> <p>あっせん苦情相談システムの更改について、事務局から説明があり、これを全員に諮ったところ、原案どおり承認された。</p> <p>5. 平成 30 年度上半期における紛争解決業務等の状況について</p> <p>6. あっせん手続利用者に対するアンケート調査結果について</p> <p>平成 30 年度上半期における紛争解決業務等の状況について、事務局より説明が行われた後、議長は本議案に関する質問等については、次の議案の説明後に併せて頂戴する旨の発言があり、あっせん手続利用者に対するアンケート調査結果について、事務局より説明が行われた後、これを全員に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認された。</p>

【主な意見等】

- ・ VIXインバースETNのあっせんについては、50歳代から60歳代が中心だという話を聞いたが、請求金額が少し高い層なのかということと、男女比率等を教えていただきたい
 - ⇒ VIXインバースETNについては、金額的にはかなり高いものが多い。件数は少ないが、個人でも1億円を超えるような請求金額のあっせんがある。従前は、全般的に100万円以下が一番多いのだが、VIXインバースETNはレンジが高めにある。
なお、男女比率については、どちらかに偏っているということはなく、イーブン程度ではないか。
- ・ 最近のあっせんが不調に終わった割合については約4分の1ほどであるが、今後の傾向が分かったら教えていただきたい。
 - ⇒ VIXインバースETNについては、5月から10月までの間に99件のあっせんを実施し、そのうち61件の和解が成立している。今週月曜日（11月26日）までのところの直近の数字では、130件ほどのあっせんを既に実施している。あっせんの終結までは何とも言えないが、130件は全て和解であるので、今年度はこれよりももう少し和解率が引き上がるような傾向になるという印象である。
- ・ （VIXインバースETNだけの）単一銘柄に複数の証券会社が関係してこれだけのものが出てきたというのは、今までの理事会では初めての経験であり、非常に異常な事態である。これだけの事件であるにもかかわらず、標準処理期間の中で、95.1%を処理し、処理されたものは100%和解で決着したというのは、非常によい処理方法ができたのではないか。短期間に処理するという事は非常に重要なことである。
- ・ 適合性の原則から見ても、VIXインバースETNは、相当の投資経験があって、知識のある人でないと理解ができないのではないかという気がする。証券会社の方も解決に向けて努力をいただいたことは結構なことだと思う。一時的なコスト負担を計上しなくてはいけないということになっても、長い目で見れば、ADRに基づいて和解に持ち込んだということは、将来きっと良い結果になるのではないか。

7. 正会員の入会について

正会員の入会について、事務局から説明があり、これを全員に諮ったところ、原案どおり承認された。

8. あっせん委員候補者推薦委員会委員長の指名について

あっせん委員候補者推薦委員会委員長の指名について、青木専務理事から説明があり、これを全員に諮ったところ、原案どおり承認された。

9. 平成 30 事務年度 監事監査の方針・計画等について

平成 30 事務年度 監事監査の方針・計画等について、村井監事から説明があり、これを全員に諮ったところ、原案どおり承認された。

10. その他

議案については特に予定はなく、全員からの意見を求めたところ、意見、質問等はなかった。

以 上